

## 一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会千葉支部と「不動産取引の機会を捉えた防災情報の周知に関する協力協定」を締結します

千葉市では、市民等に対し水害等に関するリスクの周知を図るため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会千葉支部と「不動産取引の機会を捉えた防災情報の周知に関する協力協定」を、政令指定都市では本市が初めて締結しますので、お知らせします。

### 1 趣旨

不動産取引において市が作成するハザードマップを活用して防災情報を提供することにより、取引の相手方等が取引の対象となる宅地又は建物周辺の水害危険箇所や避難所等について把握し、災害の恐れが高まった場合に、自らの判断で適切に避難できるよう、水害等に関するリスクの周知を図るもの。

### 2 協定の主な内容

一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会千葉支部に対し、会員が市内の不動産取引において物件説明を行う際、顧客に市が作成するハザードマップを提示し説明するよう、協力を求めるもの。

### 3 協定締結式

#### (1) 日時

令和2年2月4日（火） 15：00から

#### (2) 場所

市役所3階 市長応接室

#### (3) 出席者

一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会 千葉支部 支部長 石川 公之（いしかわ ひろゆき）  
千葉市長 熊谷 俊人

### 4 添付資料

不動産取引の機会を捉えた防災情報の周知に関する協力協定書（案）